

6月

学校生活の様子

早いもので、夏休みまでおよそ1か月となりました。梅雨の時期ですので、なかなか外で遊ぶことのできない日もあります。季節に合わせた過ごし方を、子どもたちと一緒に考えていけたらと思います。

1年生

【交通安全教室】

瀬谷警察署の方に、道路の安全な歩き方を教えてもらいました。ボランティアの方に見守られながら、狭いところを1列で歩いたり、信号を渡ったりする練習をしました。教えていただいたことを守って、これからも交通安全に気を付けていきたいです。



【畑の野菜も成長しています！】

5月に種まきをしたポップコーンがぐんぐん育っています。畑に行く度に、「こんなに大きくなったの！」「すごいね。」「どこまで大きくなるのかな。」という子どもたちの感嘆の声が聞こえます。ナスの花に気付いた子は、「紫の花だ。いつも食べているナスと同じ色！」小さなピーマンの実を見つけた子は、「こんなに小さいんだね。」と思い思いの眩きを友達と交わしていました。大きなミミズを発見して、「栄養のある土には大きなミミズがいるんだよ。」と教えてくれる子がいて、みんな興味津々で見っていました。

他にもサツマイモの苗を育てています。サツマイモの苗は、中屋敷保育園のお友達と一緒に植えました。1年間、お兄さんお姉さんとして仲良くしていきたいです。

こんなに大きくなったよ！



アサガオも葉っぱが大きくなりました。



2年生

【F・マリノス「サッカー食育キャラバン」の取組】

先日、F・マリノススポーツクラブから、コーチの方々が来てくださり、サッカーを教えてくださいました。サッカーを通して、体を動かす楽しさやあきらめずにチャレンジすることの大切さを学びました。また、元気に体を動かすためには、ご飯をしっかり食べて、「パワーをチャージすること」が大切だと教えていただきました。



【給食の時間の様子】

給食の時間は、黙食をしっかり守り、いつもおいしくいただいています。今年は、野菜を育てていることもあり、給食のメニューを見て、「ピーマンが使われているね。」や「この野菜はなんだろう。」など、食材に注目している様子が伺えます。



【生活科「ぐんぐんそだておいしいやさい」の取組】

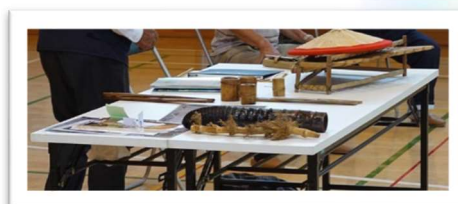
生活科の学習で、育てた野菜のよさや自慢を伝えるために、お店屋さんごっこをする活動を計画しています。子どもたちの思いが詰まった野菜です。お家にもって帰った際は、ぜひご家庭でも話題にしてください、おいしく召し上がってください。

【竹の秘密を教えてくださいました】

先月から「カスタムシの山」とよばれる地域の竹林の秘密について考えてきました。「カスタムシの山は竹に関係がありそう！」ということで、地域の方を学校にお招きして竹のことを教えていただきました。

カスタムシの山の地面は、実は「竹チップス」というものからできていることや、竹の成長のしかた、竹を使った楽器やおもちゃなどについて教えていただきました。

お話の後、子どもたちは手作りの竹とんぼで遊ばせていただきました。地域の方が上手に飛ばせているのを見て、子どもたちも挑戦しますが、これがなかなか難しいです。「うまく飛ばない！」と言いながら繰り返し試し、楽しく活動する様子が見られました。



【カイコを育てています！】

先月から教室でカイコを育てています。子どもたちの毎日の懸命なお世話のおかげで、とても順調に成長しています。

大きくなるにつれて、食べる桑の葉の量もどんどん増えています。子どもたちは毎朝カイコの様子を見て、「たくさん入れた葉っぱが、もうなくなっている！」「うんちをいっぱいしている！」「葉っぱを食べる音がすごく大きくなってきたよ。」と驚きの連続です。

理科の学習とも関連させて、これからも観察を続けていきます。



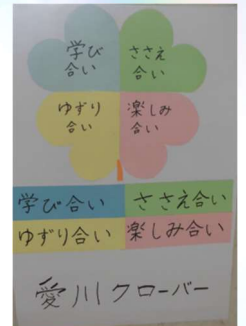
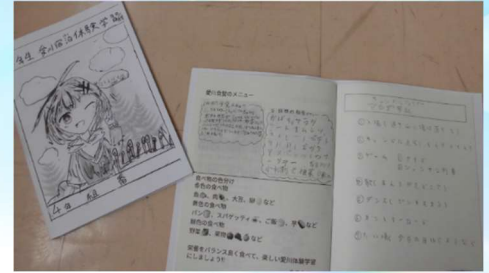
【ローマ字の学習】

総合的な学習の時間では、タブレット端末を使って調べ学習を行うことがあります。これまでは「アプリを使う」「写真を撮る」「手書きの文字を書く」といった使い方が中心でしたが、今後は国語の学習と関連させて「ローマ字入力」もできるようにしていきたいと考えています。

パソコンのソフトを使って、ゲーム感覚でローマ字の学習を進めています。情報モラル教育も並行して進め、「タブレット端末の文房具化」を目指して少しずつ取り組んでいきます。

4年生

6月上旬。愛川宿泊体験学習が近づき、とても楽しみな様子の子どもたち。『学び合い ささえ合い ゆずり合い 楽しみ合い 愛川クローバー』のスローガンの下、一人一人が係を担当し、活動の計画を立てたり、みんなが知りたいことを調べたりしてしおりにまとめました。またそれぞれ考えたり調べたりしたことを報告し合ったり、キャンドルファイヤーの練習をしたりして準備を進めています。さらに、バイク形式の食事のとり方について栄養士の太田先生に伺ったり、入浴の仕方や布団のたたみ方を学んだりし、初めての宿泊について理解を深めています。当日は子どもたち自身が考えて行動する場面を応援しながら、『4つの合い』が達成でき、思い出に残る体験学習にしていきたいと思います。



警察の方、地域の交通安全指導員さんまた保護者の方にボランティアに来ていただき、交通安全教室を開きました。自転車の点検のポイントや、自転車に乗るときに安全確認をすることなど、実際に自転車を使って教えていただきました。また、交差点で信号を待つときに車に巻き込まれないような待ち方や車から見えにくい死角があることを教えていただきました。当日お子さんに自転車を持たせていただいたり、ボランティアとしてお力添えをいただいたりと、ご協力ありがとうございました。



合い言葉は・・・
「ふ・た・は・しゃ・べる！」
「ブレーキ」「タイヤ」「ハンドル」
「反射板」「ベル」を確認しよう！

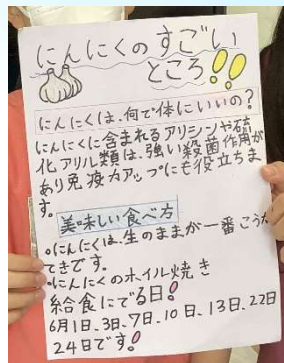
交差点や道路にはみ出す
ときには、何度も確認する
ことが大切だと体験を通して学
びました。



「伝えた」ではなくて、「伝わった」か。「伝える」について考える月間！

【にんにく収穫体験を伝えよう！】

5月24日に瀬谷養護学校高等部の生徒が一生懸命育てたにんにくを収穫させてもらいました。たくさんいただいたにんにくは、学校給食でも7回にわたって提供されます。そこで、にんにくのいいところをアピールするために、学校中ににんにくのポスターを貼ることにしました。



目立たせたいから油性ペンやクレパスで描こう！

にんにくのよさを調べるのはもちろんのこと、ポスターで伝えることの良さや、掲示する場所によって表現の仕方を変える必要があることなど、ただポスターを描くことだけではなく、「ポスターでどのように伝えるか」について多角的に判断しながら取り組んでいました。

完成したポスターは班ごとに掲示しましたが、掲示の高さにもこだわりました。また、ただポスターを掲示しただけでは、全校へのアピールが足りないということに気付き、全校朝会で自分たちの取り組みを言葉で伝えたいという児童も出てきました。にんにくのいいところを伝えたいという使命感をもって取り組むと、たくさんのアイデアが子どもたちから湧いてきます。自らの考えを実現させることの大変さや良さに気付いた体験だったのではないのでしょうか。



全校朝会でアピール！

【自分の考えを友達に伝えよう】

算数の「小数のかけ算」から、3クラスに分かれて行う少人数学習を実施しています。少人数になることで、担任の目が届きやすくなることはもちろんですが、一人ひとりの発言の機会も増えてきます。5年生になり、子どもたちに伝えていることは「算数の言葉を使って説明すること。」です。「ここを10倍する。」ではなく「かけられる数を10倍する。」とすることで、誰にとっても分かりやすく説明することができます。聞き手にとっても説明者の言っていることが分かった、「聞いてよかった。」や「自分の考えと似ているな。」「そんな考えがあるんだ。」などと学習がつながっていきます。少人数だからこそ、子どもたちの言葉で伝え、気付き合える学習環境を創り上げられればよいと思っています。



友達の話聞いてつないで。

みんな仲良く手を取り合い たすきをつなぐ修学旅行

コンセプトは「心」

5月31日（火）、6月1日（水）と日光方面に修学旅行に行ってきました。

学校を離れて仲間と過ごす特別な時間、星野富弘さんの生き方を知って見た作品、華厳の滝や湯滝で見られる自然の雄大さ、宿泊先での夜・・・子どもたちのきらきらした表情から、見るもの、触れるもの、感じるもの全てが大切な思い出となり、学びとなっているのだと感じました。見つけた「心」は俳句にして掲示する予定です。オフンスクールなどでぜひご覧ください。



華厳の滝の迫力に感動！！



これが三猿かあ！！

自分たちでガイドをした東照宮見学

東照宮見学では、事前に自分たちでガイドをする場所の分担をして、それぞれの場所で見どころや言い伝え、歴史などをグループの友達に説明しました。調べてきたからこそ実物を見た時の感動も大きかったようです。調べることの大切さ、本物を見ることの大切さを実感できた時間でした。これからの校外学習にも生かしていきたいと思います。

学校では・・・

✦クリーン大作戦✦

家庭科では、自分の部屋や生活で使う場所をきれいにするために、どんな工夫をすれば良いかを調べ、実践してみる学習をしました。ほこりやごみがたまりやすい所を見つけたり、意外なものが掃除で役に立つことが分かったり、エスロンとバンダナ姿で掃除をしている姿がとても微笑ましかったです。



狭い所も工夫すればきれいになるね！

【生活の授業】

日常生活や集団生活など、子どもたちが社会生活を送るうえで必要なことを学ぶ方法の一つとして「ソーシャルスキルかるた」に取り組んでいます。

このかるたは、「学習規律」、「対人関係」など5つのカテゴリーが20枚ずつに分かれています。通常のかるとは異なり友達と競うわけではなく、自分専用の札を必ず取れるので安心して取り組むことができます。

まずは、「学校生活」のかるとに取り組んでいます。担任が、「ぬいだくつ かかとそろえて くつばこへ」と読み、子どもたちは「くつばこへ」と声をそろえて札を取ります。

今では子ども同士が昇降口で「ぬいだくつ かかとそろえて くつばこへ」と唱えながら靴をそろえています。

